第２期　宇土市子ども・子育て支援事業計画
中間年の見直し

令和５年３月

宇土市

（１）教育・保育の量の見込み及び提供体制の確保の内容等の見直しについて

①計画変更に至る経緯・理由

第２期宇土市子ども・子育て支援事業計画は，平成３０年１２月に実施した市民のニーズ調査をもとに，令和元年６月から令和２年１月までに６回の宇土市子ども・子育て会議における議論を経て，令和２年３月に策定されました。

この事業計画では，将来人口の推計及び子育て支援のニーズを踏まえ，子育て支援サービスの「量の見込み」を定め，その必要量に対してどのように対応していくかを「確保方策」として掲載しています。

しかしながら，令和２年度，令和３年度の実績値を鑑みると，計画していた見込み量と乖離が生じており，十分な確保方策がとれていないことから年度途中で待機児童が生じるなどの問題が発生しています。そのため，人口推計を令和３年度までの実績値を参考に見直しを行い，「量の見込み」と「確保方策」を次のとおり変更します。

②見直しの内容

今回の見直しでは，当初の事業計画に記載している量の見込みは，アンケートにより算出した数値（入所希望数）に育児休暇を利用する場合を反映させて算出していたため，令和２年度から令和４年度までの未就学児童数（４月１日時点）に対する保育所入所数及び申込者数の割合から令和５年度から令和６年度までの未就学児童数の推計に当てはめ，量の見込みを算出しました。

（２）教育・保育施設の確保方策の見直し

① 今回の見直しでは，事業計画の「基本目標２　子育て家庭をみんなで支える」に係る教育・保育施設の確保方策について，令和２年度から令和４年度までの実績を基に，令和５年度から令和６年度までの認定区分ごとの量の見込みの人数を変更し，それに対応した確保方策の人数に変更します。

令和４年度時点で就学前児童を受け入れる施設は認可保育所１３園（定員総数１，２００人），小規模保育園２園（定員総数３１人）が設置されており，定員総数は１，２３１人となっています。定員総数については，「第１期宇土市子ども・子育て支援事業計画」及び「第２期宇土市子ども・子育て支援事業計画」により２０１名の定員増を行ってきましたが，いまだ定員を上回る入所希望があっています。

現状は，定員を上回る受け入れを行い，待機児童は発生していませんが，今後も定員を上回る入所希望が予想されます。また，年度途中に待機児童が発生することも予想されるため，定員増や公立幼稚園の認定こども園化等を検討していきます。

② 見直し後の確保方策

●２号認定Ⅱ（２号認定のうちⅠ（幼稚園を希望する人）以外）

【事業の概要】

保育の必要性の認定を受けた３～５歳の子どもに対し，幼稚園（一時預かり事業），認定こども園，認可保育所及び認可外保育施設による保育を行う事業です。

【量の見込み】 （人）

年　　度		令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
実績・見込み量（現計画数値）		779 （718）	754 （706）	770 （732）	758 （735）	745 （734）
確保方策	①	694 （694）	698 （694）	689 （737）	689 （743）	689 （743）
	②	0	0	0	0	0
	③	7 （0）	8 （0）	9 （0）	9	9
過不足		△78 （△24）	△48 （△12）	△72 （5）	△60 （8）	△47 （9）

① 教育・保育施設（認定こども園・幼稚園・保育所）※確認を受けない幼稚園を含む。
② 特定地域型保育事業（小規模保育・家庭的保育・居宅訪問型保育・事業所内保育）
③ 市外の教育・保育施設（認定こども園・幼稚園・保育所）
※カッコ内は現計画の数値

【事業概要】

保育の必要性の認定を受けた０～２歳の子どもに対し，認定こども園，認可保育園及び地域型保育事業等による保育を行います。

●３号認定Ⅰ（０歳児）

【量の見込み】 （人）

年　　度		令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
実績・見込み量 （現計画数値）		58 （158）	70 （156）	60 （152）	59 （149）	58 （145）
確保 方策	①	118 （118）	123 （118）	119 （130）	119 （133）	119 （133）
	②	6 （6）	6 （12）	6 （12）	6 （12）	6 （12）
	③	0 （0）	3 （0）	1 （0）	1 （0）	1 （0）
過不足		66 （△34）	62 （△26）	66 （△10）	67 （△4）	68 （0）

① 教育・保育施設（認定こども園・幼稚園・保育所）※確認を受けない幼稚園を含む。
② 特定地域型保育事業（小規模保育・家庭的保育・居宅訪問型保育・事業所内保育）
③ 市外の教育・保育施設（認定こども園・幼稚園・保育所）
※カッコ内は現計画の数値

●３号認定Ⅱ（１～２歳児）

【量の見込み】　（人）

年　　度		令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
実績・見込み量 （現計画数値）		461 （510）	448 （514）	426 （480）	419 （472）	412 （462）
確保 方策	①	388 （388）	399 （388）	392 （413）	392 （424）	392 （424）
	②	25 （25）	25 （38）	25 （38）	25 （38）	25 （38）
	③	6 （0）	3 （0）	6 （0）	6 （0）	6 （0）
過不足		△42 （△97）	△21 （△88）	△3 （△29）	4 （△10）	11 （0）

① 教育・保育施設（認定こども園・幼稚園・保育所）※確認を受けない幼稚園を含む。
② 特定地域型保育事業（小規模保育・家庭的保育・居宅訪問型保育・事業所内保育）
③ 市外の教育・保育施設（認定こども園・幼稚園・保育所）
※カッコ内は現計画の数値

（３）放課後児童健全育成事業（学童保育）

今回の見直しでは，令和２～４年度の各４月１日時点の学童毎の実績値を各小学校毎の児童数を基準に利用率を算出，平均し，令和４年４月１日時点の年齢別人口を基に令和５年度以降の見込み量を算出しました。

今回の見直しは，待機児童が発生している宇土小学校区，宇土東小学校区，今後待機児童が発生する可能性が高い花園小学校区の変更を行うこととします。

① 宇土小学校区

【量の見込み】 （人）

年　　度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
実績・見込み量 （現計画数値）	266 （255）	239 （264）	249 （274）	247 （279）	254 （304）
確保方策	180 （180）	180 （180）	180 （304）	220 （304）	220 （304）
過 不 足	△86 （△75）	△59 （△74）	△69 （30）	△27 （25）	△34 （0）

※カッコ内は現計画の数値

本校区の見込み量については，令和２年度から令和４年度までは４月１日時点の実績値を，令和５年度以降は前述の算出方法により算出しました。令和４年４月１日現在の既存施設数は３か所，定員数は合計１８０人となっています。これに対し，同日時点の利用者数は２４９人と，定員を大幅に上回る状況となっています。

令和４年４月１日時点では，各施設において定員を超える受け入れを行いましたが，最終的に９人の待機児童が発生しました。

【確保方策】

今後の確保方策については，令和４年度に宇土小学校敷地内に新たな学童施設を新設し，できる限りの定員増を図りました。今後，新たな施設も含め対応（定員増）が困難な場合は，令和５年度以降に新たな施設や既存施設の増設等を検討します。そのためには，用地及び指導員の確保が必要であるため，計画的な調整を行います。

② 宇土東小学校区

【量の見込み】 （人）

年　　度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
実績・見込み量 （現計画数値）	102 （114）	99 （109）	109 （106）	98 （94）	94 （93）
確保方策	80 （80）	80 （90）	80 （100）	80 （100）	80 （100）
過 不 足	△22 （△34）	△19 （△19）	△29 （△6）	△18 （6）	△14 （7）

※カッコ内は現計画の数値

本校区の見込み量については，令和２年度から令和４年度までは４月１日時点の実績値を，令和５年度以降は前述の算出方法により算出しました。令和４年４月１日現在の既存施設数は２か所，定員数は合計８０人となっています。これに対し，同日時点の利用者数は１０９人と，定員を上回る状況となっています。

令和４年４月１日時点では，各施設において定員を超える受け入れを行い待機児童は発生していませんが，年度途中で待機児童が発生する可能性があります。

【確保方策】

既存の１施設は保育園敷地内の施設を利用しているが，これ以上の定員増は難しく，今後定員を超えた受け入れを継続することが難しい状況にあるため，令和７年度供用開始を目標として，宇土東小学校敷地に新たな施設を創設します。そのためには，用地及び指導員の確保が必要であるため，計画的な調整を行います。

③ 花園小学校区

【量の見込み】 （人）

年　　度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
実績・見込み量 （現計画数値）	175 （180）	154 183	146 （184）	156 （183）	150 （190）
確保方策	178 （168）	177 （180）	177 （180）	177 （180）	198 190
過 不 足	3 （△12）	23 （△3）	31 （△4）	21 △3	48 （0）

※カッコ内は現計画の数値

本校区の見込み量については，令和２年度から令和４年度までは４月１日時点の実績値を，令和５年度以降は前述の算出方法により算出しました。令和４年４月１日現在の既存施設数は４か所，定員数は合計１７７人となっています。これに対し，同日時点の利用者数は １４６人と，現定員以内で対応できる状況となっていますが，花園小学校に近い学童クラブにおいては待機児童が生じています。

【確保方策】

今後の確保方策については，既存施設での定員での対応が可能と考えていますが，花園小学校近隣の学童クラブでは待機児童が生じている状況や既存の１施設は民間の施設を借用している状況であり，令和５年度末で借用期間が終了してしまうため，新たに待機児童が生じてしまう可能性が高い状況にあります。そのため，令和６年度を目標として，花園小学校敷地内に新たな施設を創設します。

そのためには，用地及び指導員の確保が必要であるため，計画的な調整を行います。